



食器乾燥器保証書

持込修理

取扱説明書・本体表示などの注意書きに従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理いたします。製品と本書をご持参のうえ、お買い上げの販売店にお申しつけください。この製品は持込修理対象製品ですので、郵送などで修理依頼された場合の送料などはお客様負担となります。

| | | | |
|---------------------------------|---------------|--|------|
| 型名 | EY-JF50 | | 修理メモ |
| ※お客様 お名前 | 電話番号 | | |
| ご住所 〒 | | | |
| ※お買い上げ日 年 月 日 | ※販売店名・住所・電話番号 | | |
| 保証期間 お買い上げ日より 本体1年 | | | |

※印欄に記入のない場合は無効となりますので、必ずご確認ください。

- ご転居・ご贈答品などでお買い上げの販売店に修理をご依頼になれない場合は、弊社のお客様ご相談窓口にご連絡ください。
- 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
 - 使用上の誤りや不当な修理・改造による故障および損傷。
 - お買い上げ後の輸送・移動・落下などによる故障および損傷。
 - 火災・地震・水害・落雷・その他の天災地変、公害・塩害・虫害・ガス害(硫化ガスなど)、異常電圧・指定外の使用電源(電圧・周波数)などによる故障および損傷。
 - 一般家庭用以外(たとえば業務用など)に使用された場合の故障および損傷。
 - 車両・船舶などに搭載された場合の故障および損傷。
 - 本書のご提示がない場合。
 - 本書にお買い上げ年月日・お客様名・販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書きかえられた場合。
 - 消耗品などの交換。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid only in Japan.
- 本書は盗難・火災などの不可抗力以外で紛失された場合は再発行いたしませんので、大切に保管してください。

- お客様にご記入いただいた記載内容は、保証期間内のサービス活動およびその後の安全点検活動のために利用させていただく場合がございますので、ご了承ください。
- この保証書は、本書に明示した期間・条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがって、この保証書によって保証書を発行している者(保証責任者)およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、お買い上げの販売店または弊社のお客様ご相談窓口にお問い合わせください。

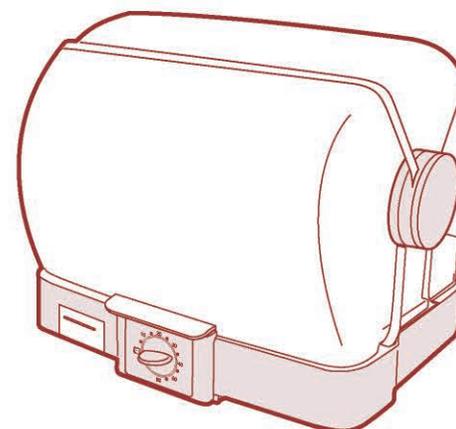
象印マホービン株式会社

〒530-8511 大阪市北区天満1丁目20番5号 電話(06)6356-2451

食器乾燥器

型名 EY-JF50 型

取扱説明書



もくじ

お使いになるまえに

- 安全上のご注意……………2
- 各部のなまえ……………4
- 準備……………5

使い方

- 使い方……………8
- 食器の入れ方……………10
- 分解/組立方法……………12

お手入れ

- お手入れ……………14

困ったときに

- 故障かなと思ったとき……………14
- 仕様……………15
- アフターサービス……………15
- お客様ご相談窓口……………15
- 保証書……………裏表紙

愛情点検

長年ご使用の食器乾燥器の点検を!



こんな症状は
ありませんか

- タイマーつまみを回しても運転しなかったり、途中で止まったりする
- ご使用中、コード・差込みプラグが異常に熱くなる
- 食器乾燥中に異常な音や振動がする
- 本体が異常に熱かったり、焦げくさいにおいがする
- その他の異常や故障がある

ご使用
中止

こんな症状のときは、故障や事故防止のため、使用を中止し、コンセントから差込みプラグを抜いて、必ず販売店に点検(有料)をご相談ください。

安全上のご注意 必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使い方をしたときに生じる危険や損害の程度を、次の区分で説明しています。

- 警告** 死亡や重傷に結びつく恐れがある内容です。
- 注意** 軽傷または家屋・家財などの損害に結びつく恐れがある内容です。

■お守りいただく内容を、次の区分で説明しています。

- してはいけない「禁止」内容です。
- ❗ 実行しなければならない「指示」内容です。

警告

- 分解禁止** 改造はしない。また修理技術者以外の方は、分解したり修理をしない
火災・感電・けがの原因になります。修理はお買い上げの販売店または弊社のお客様ご相談窓口にご相談ください。
- 水ぬれ禁止** 水に浸けたり、水をかけたりしない
ショート・感電の恐れがあります。
- 禁止** 子供だけで使わせたり、幼児の手の届くところで使わない
やけど・感電・けがの恐れがあります。
- 禁止** 交流100V以外では使用しない
火災・感電の原因になります。
- 禁止** コードや差し込みプラグが傷んだり、コンセントの差し込みが緩いときは使用しない
感電・ショート・発火の原因になります。
- 禁止** コードを傷つけない
無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、束ねたり、重いものを載せたり、挟み込んだり、加工したりするとコードが破損し、火災・感電の原因になります。
- 必ず実施** 定格15A以上のコンセントを単独で使う
他の器具と併用すると分岐コンセント部が異常発熱して発火の原因になります。
- 必ず実施** 異常・故障時には、直ちに使用を中止する
そのまま使用すると発煙・発火・感電・けがの原因になります。
<異常・故障例>
・コードや差し込みプラグが異常に熱くなる
・コードに深い傷や変形がある
・タイマーつまみを回しても運転しない
・コードを動かすと、通電したりしなかったりする
・ビリビリと電気を感じる
・焦げくさいにおいがする
・食器乾燥中に異常な音や振動がする など
このような場合は、すぐに差し込みプラグを抜いて、販売店に必ず点検・修理を依頼する

●お買い上げの製品と本書に記載したイラストは異なることがあります。

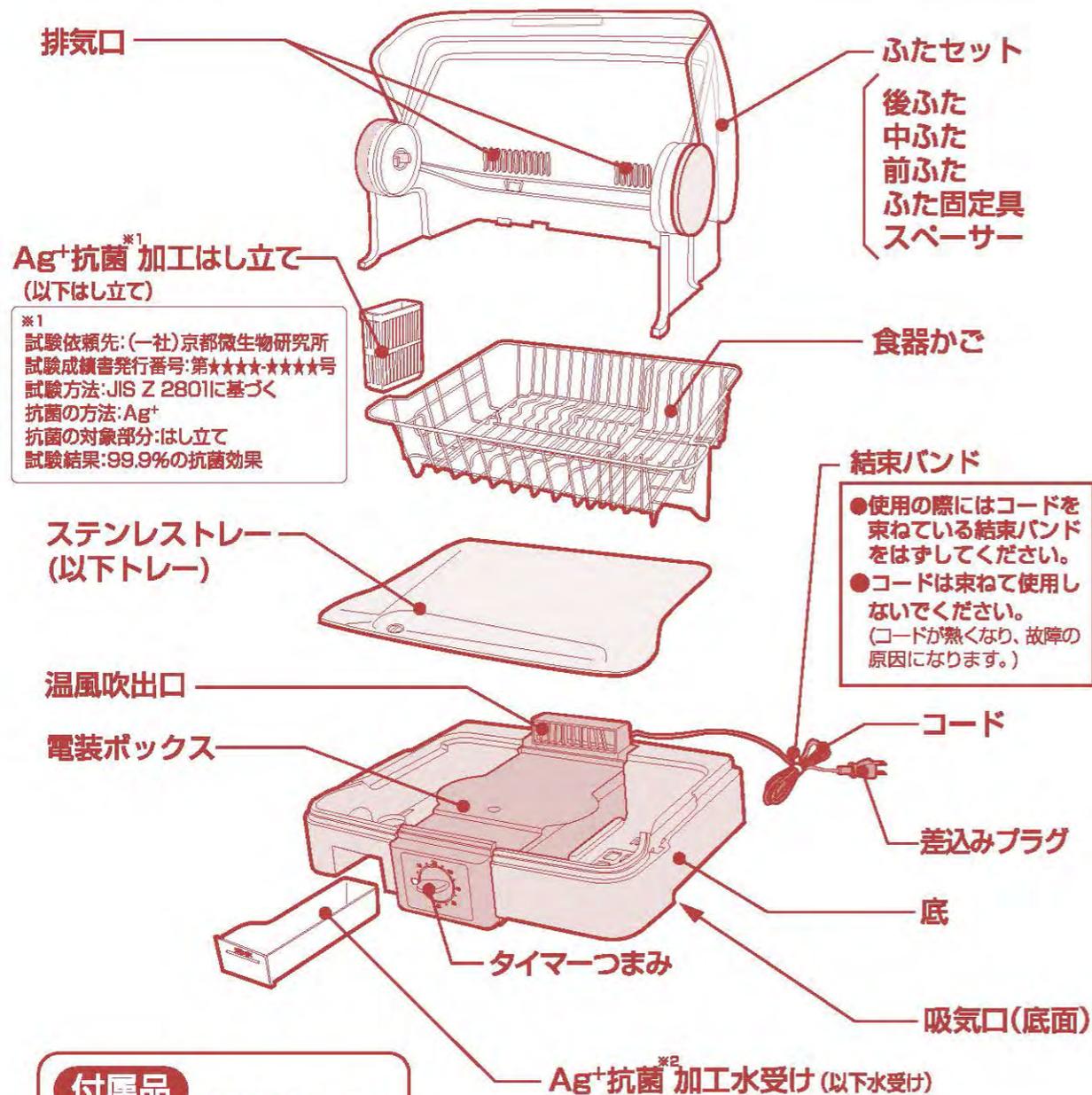
注意

- 接触禁止** 使用中、使用直後は食器類や食器かご・温風吹出口・トレイ・はし立てなどが熱いので触らない
やけどの恐れがあります。
- 差し込みプラグを抜く** 使用時以外は、差し込みプラグをコンセントから抜く
けが・やけど、絶縁劣化による感電・漏電火災の原因になります。
- 禁止** ガスコンロなどの炎や熱気の当たる場所に置かない
火災の原因になります。
- 必ず実施** 差し込みプラグを抜くときは、コードを持たずに必ず先端の差し込みプラグを持って引き抜く
感電・ショート・発火の原因になります。

お願い

- 傾いたところでは使用しない
乾燥不良・排水不良の原因になります。
- 温風吹出口に物や水を入れない
感電・火災の原因になります。
- 付属の食器かご・トレイ・はし立て以外のものは使用しない
故障・変形・変色の原因になります。
- 温風吹出口を食器などでふさがない
故障・変形・乾燥効率低下の原因になります。
- 漆器、熱に弱い樹脂製や銀製の食器類、厚さの変化の大きいカットグラスなどは入れない
食器類の変形・変色・破損の原因になります。
- ふたや排気口にふきんなどを載せたり、掛けたりしない
故障・変形の原因になります。
- ふたセットを落としたり、かたいものにぶついたりしない
ふたが割れて、けがの恐れがあります。
- 吸気口・排気口はふさがない
故障・変形・乾燥効率低下の原因になります。
- 食器かご・トレイ・はし立ては確実に取りつける
食器かごがはずれると、けが・食器の破損の原因になります。

各部のなまえ



付属品 排水ホース



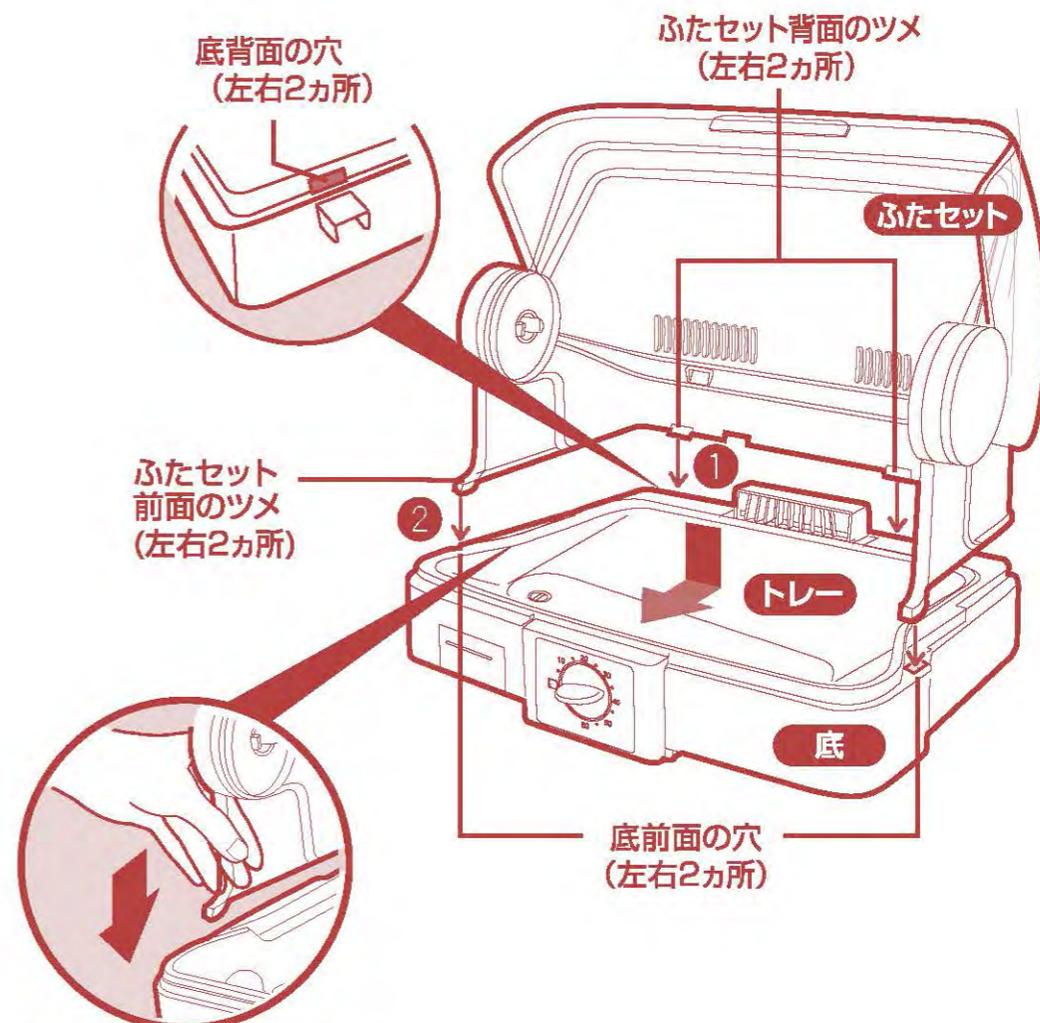
- 排水ホースを使用されない場合は、水受けに水がたまります。たまった水は、乾燥終了ごとに捨ててください。(水があふれる恐れ)

準備

- この製品は分解した状態で梱包されています。このページを参考に順番に組み立ててください。
- ご使用前に梱包材(段ボール・パッド・テープなど)を取り除いてください。
- ふたセットは、ていねいに取り扱いってください。(破損や傷の原因になります。)

1. ふたセットを底に取りつける

- ① ふたセット背面のツメ(2カ所)を底背面の穴に差し込む
- ② ふたセット前面のツメ(2カ所)を底前面の穴に上から差し込む

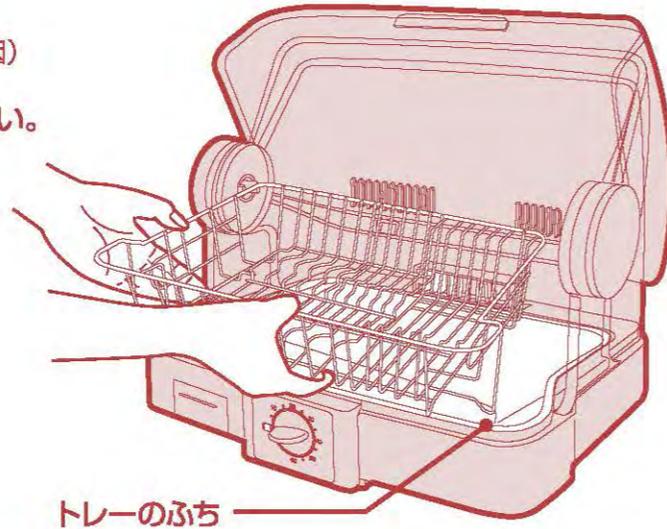


- カチッとなるまで確実に左右のツメを差し込んでください。

準備 つぎ

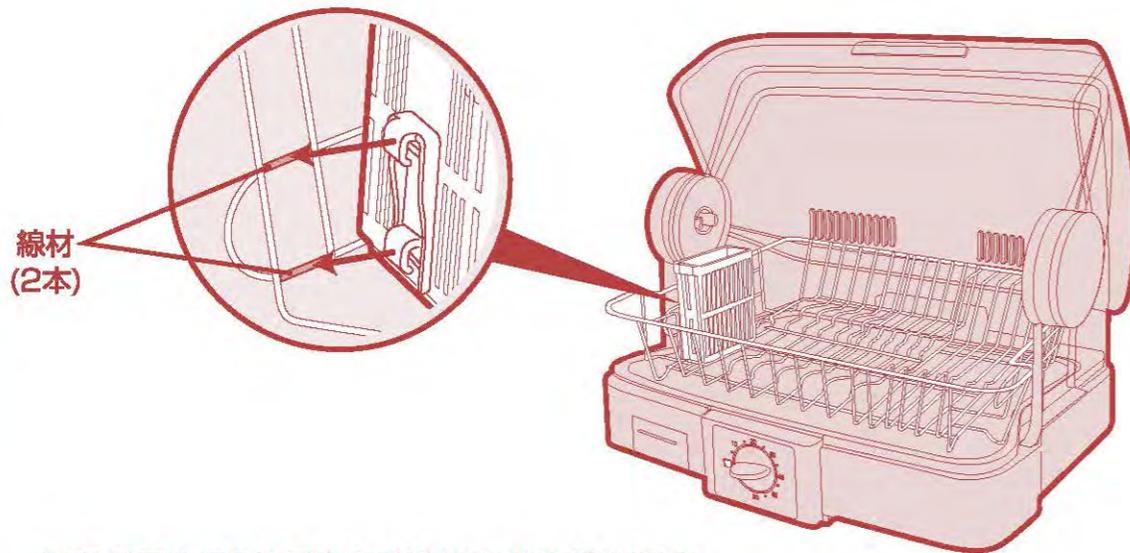
2. 食器かごを載せる

- トレイのふちに乗り上げないようにきっちりと載せてください。
(ふた開閉時にふたにすり傷がつく原因)
- 市販のものは使用しないでください。
(故障・変形の原因)



3. はし立てを取りつける

はし立てのツメ(2カ所)を食器かごの線材(2本)に引っかける



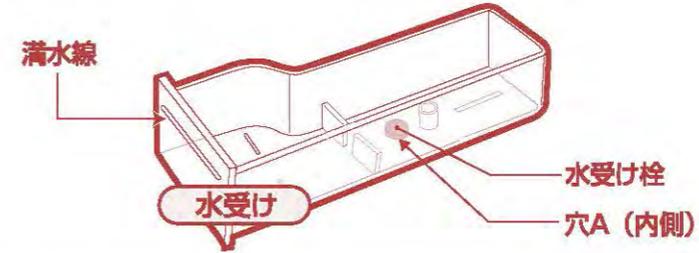
- はし立ては、この位置以外には取り付けしないでください。

■排水方法について

■排水ホースを使用しない場合

水受けにたまった水を毎回使用後に捨てる

- 水受け栓が穴A(内側)に確実に取り付けられていることを確認してください。
- 満水線以上に水をためないでください。



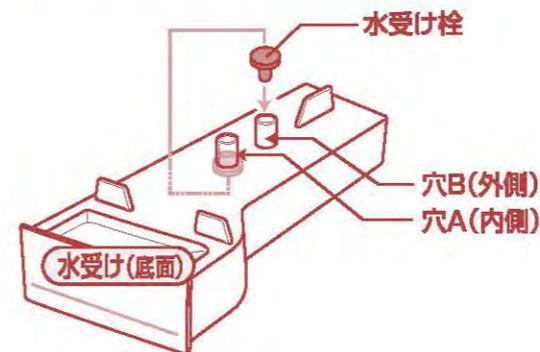
■排水ホースを使用する場合

排水ホースを取りつけて、排水ホースの先を流し台のシンクにたらす
(水受けにたまった水を捨てる手間がはぶけます。)

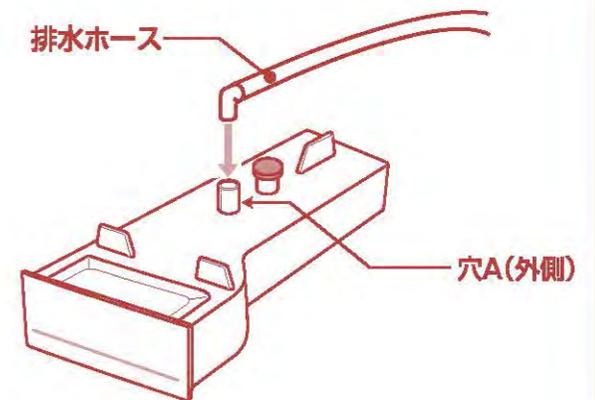
- 排水ホースは確実に取り付けてください。
- 排水ホース取付時は途中で折り曲げたり、持ち上げたり、引っ掛けたり、製品の脚や水受けでふみつぶさないように取り付けてください。
(排水ホースから水が流れにくくなり、水受けから水があふれる原因になります。)

■排水ホースの取り付け方

①水受け栓を穴A(内側)からはずし、穴B(外側)に取りつける



②穴A(外側)に排水ホースを取りつける



使い方

- 出荷時の故障・破損防止のため部品はテープで固定しています。初めてお使いになる前にテープをはずしてください。
- 初めてお使いになる前に、トレイ・ふたを乾いた柔らかい布でふいてください。また、食器かご・はし立ては、水洗いして乾燥させてください。
- 使い始めに少しにおいがすることがありますが、ご使用とともに少なくなります。

1 設置する

設置場所について

- 周囲の可燃物から右図の離隔距離を保つようにしてお使いください。(可燃物が木製の壁・家具などの場合)火災の恐れがあります。
- 製品の前面は、開放してください。
- 水平な場所に設置してください。傾けて置くと、乾燥不良や排水不良の原因になります。
- 電子レンジなど他の機器の上に置かないでください。感電・変形・変質・故障の原因になります。
- 油の付着しやすい場所に設置しないでください。



◆早く乾燥させるコツ◆

- ☆食器と食器の間を少しあけて、温風の流れを良くする
- ☆食器を湯で洗ってから入れる
- ☆食器(特に糸じり)はよく水を切ってから入れる



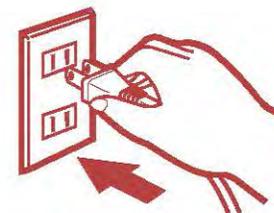
2 食器を入れ、ふたを閉める

- ①食器の水をよく切り、倒れないように並べる (P.10~11「食器の入れ方」参照)
- ②ふたを閉める

ご注意

| | |
|---|---|
| 乾いたまな板や耐熱温度が90℃以下のまな板は入れないでください。(まな板のひび・変形の原因) | 食器はきれいに洗ってから入れてください。(におい・乾燥効率低下の原因) |
| 包丁は入れないでください。(けがの原因) | 熱に弱いものや以下の食器は入れないでください。 ●ひびの入った食器 ●漆塗りの食器 ●厚さの変化の大きいガラス食器 カットグラス・クリスタルなど ●銀製の食器など ●熱に弱い樹脂製食器など 耐熱温度90℃以下のもの スチロール製のもの 耐熱温度表示のないもの (変形・変色・破損の原因) |
| 食器を入れた状態での食器かごの出し入れや、持ち運びはしないでください。(けが・食器かごの変形や破損の原因) | |
| 食器は入れ過ぎないでください。(変形・破損・乾燥効率低下の原因) | |
| 食器を入れるときは、食器で温風吹出口をふさがないでください。(変形・故障の原因) | |
| ふたは確実に閉めてください。(乾燥効率低下の原因) | 食器類、まな板以外のものは入れないでください。(変形・破損・乾燥効率低下の原因) |

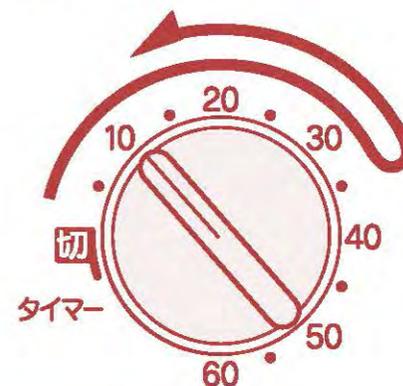
3 差込みプラグをコンセントに差し込む



4 タイマーで乾燥時間を設定する

タイマーつまみを右に回し、乾燥時間を設定すると乾燥が始まります。

- タイマーは「60」まで設定できます。「20」以下で設定するときは、タイマーつまみを一度「30」以上に回してから、ご希望の目盛に合わせてください。
- 途中で乾燥を中止するときは、タイマーを「切」に戻してください。次にタイマーを設定する際、ぜんまい音(カチカチカチ……)がしなくなりますが、タイマーは正常に動いていますのでそのままお使いください。



- 標準乾燥時間はP.10~11の入れ方で約45分です。ただし、室温・湿度・食器の入れ方・形状などによりかわります。

5 乾燥終了後

タイマーが「切」の位置になると乾燥が終了し、電源が切れます。

- 乾燥中や乾燥後しばらく(約30分)は、食器類・食器かご・温風吹出口・トレイ・はし立てなどが熱くなっていますので、やけどに注意してください。

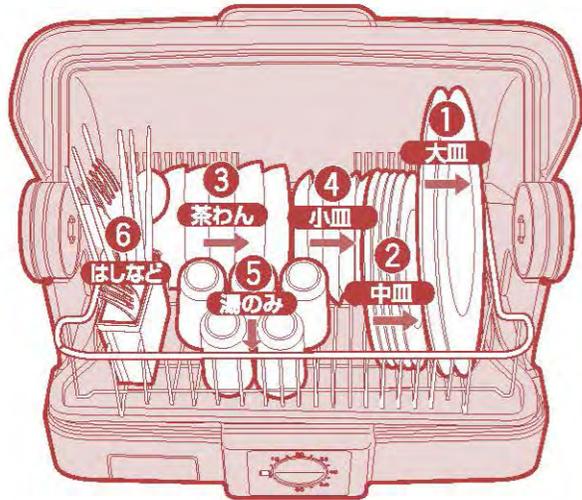
- 乾燥が不足しているときは、追加乾燥してください。
- 乾燥終了後は差込みプラグを抜いてください。
- 食器類はまとめて取り出さずひとつずついいいに取り出してください。(食器類の破損の原因)
- 排水ホースを使用しない場合は、乾燥終了ごとに水受けにたまった水を捨ててください。水受けを取り出すときは水がこぼれることがあるため、ゆっくりと引き出してください。
- 乾燥終了後、乾燥状態によっては、トレイに水が残ることがあります。水が残っているときは、トレイを取り出すときに水がこぼれることがあるため、注意してください。

食器の入れ方

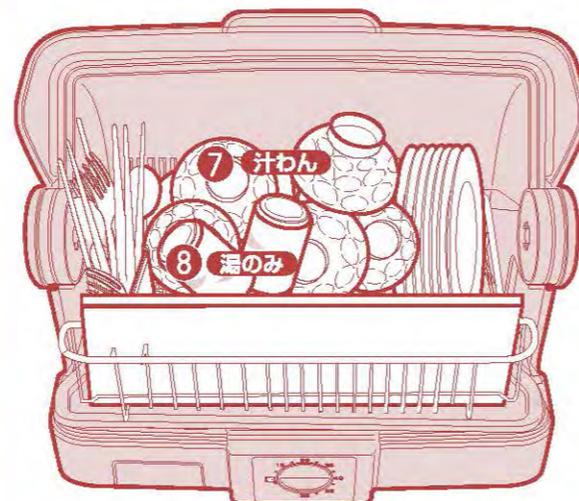
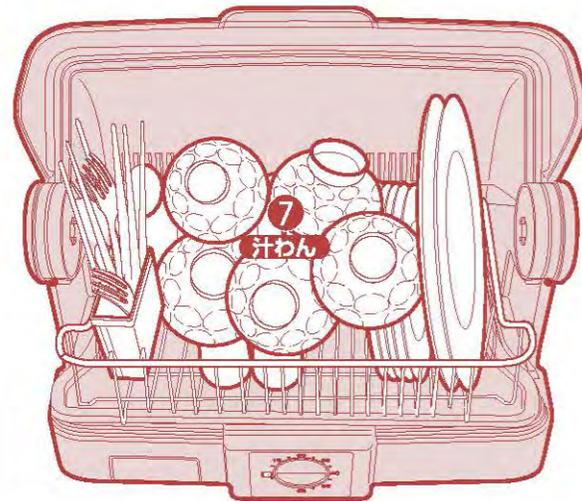
標準食器の入れ方(5人分)

●下図の番号順に倒れないように並べてください。

まな板なしの場合



まな板ありの場合

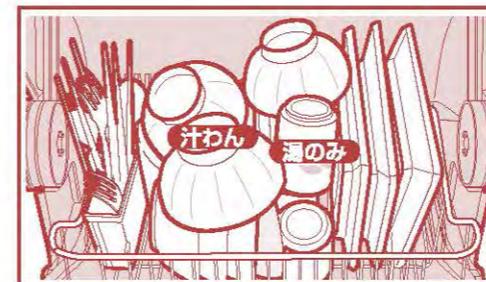
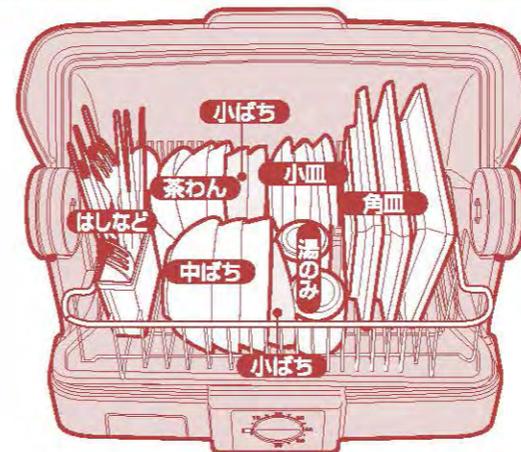


- 食器の内面を矢印の方向に向けて並べてください。
- 汁わんは茶わんや小皿などの上に伏せて入れてください。
- まな板は必ず図の位置に入れてください。(変形・変色の原因)
- 食器の形状によっては、立てて置けないものもあります。

標準食器量(5人分) 標準食器<日本電機工業会自主基準による>

| 食器の種類 | まな板なしの場合 | まな板ありの場合 |
|-------------------------|----------|----------|
| 大皿(直径19~26cm) | 2枚 | — |
| 中皿(直径16~19cm) | 5枚 | 7枚 |
| 小皿(直径16cm未満) | 5枚 | 5枚 |
| 茶わん | 5個 | 5個 |
| 汁わん | 5個 | 5個 |
| 湯のみ(コップ) | 5個 | 5個 |
| はし・スプーン・フォークなど | 5人分 | 5人分 |
| まな板(最大幅21×長さ37×厚さ1.5cm) | — | 1枚 |

和食器の入れ方(3人分)



- 食器の形状によっては、立てて置けないものもあります。
- 汁わんは小ばちなどの上に伏せて入れてください。
- 茶わん・小ばちは左から、角皿は1個おきに入れた方が整理できます。
- まな板は入りません。

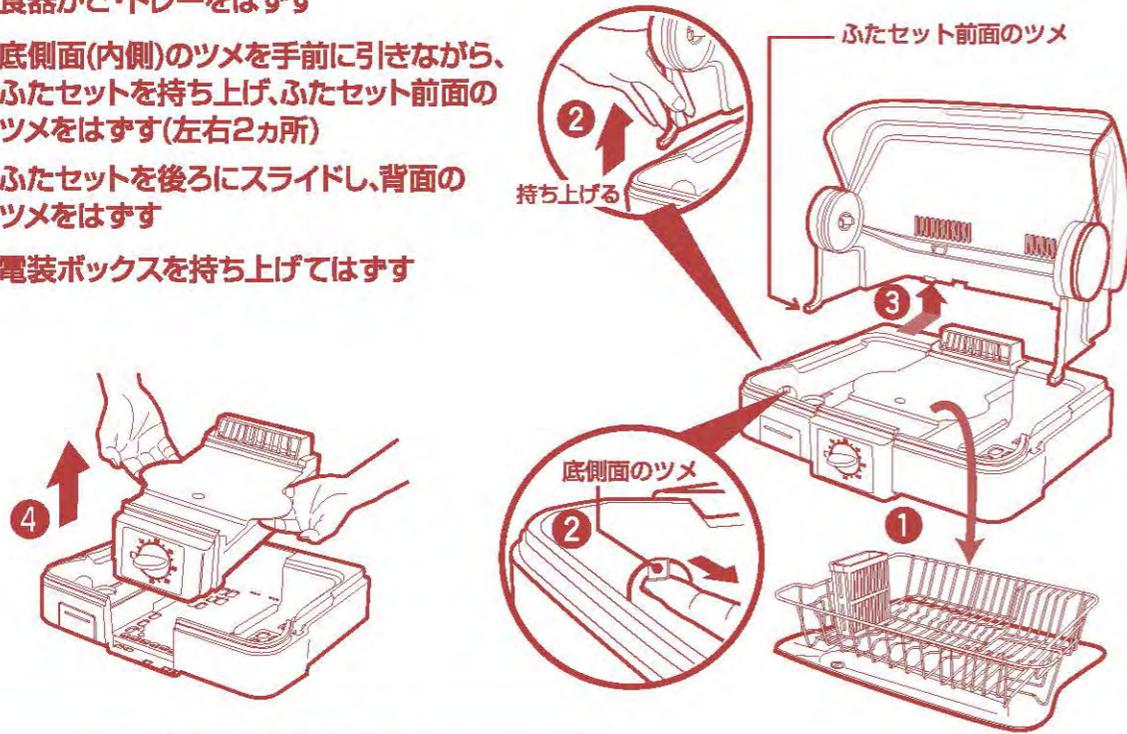
和食器量(3人分)

| 食器の種類 | 数量 |
|----------------|-----|
| 角皿 | 3枚 |
| 中ばち | 3個 |
| 小ばち | 3個 |
| 小皿(直径16cm未満) | 3枚 |
| 茶わん | 3個 |
| 汁わん | 3個 |
| 湯のみ(コップ) | 3個 |
| はし・スプーン・フォークなど | 3人分 |

分解/組立方法

製品の分解方法

- 1 食器かご・トレーをはずす
- 2 底側面(内側)のツメを手前に引きながら、ふたセットを持ち上げ、ふたセット前面のツメをはずす(左右2カ所)
- 3 ふたセットを後ろにスライドし、背面のツメをはずす
- 4 電装ボックスを持ち上げてはずす



製品の組立方法

- 1 底に電装ボックスを取りつける
- 2 ふたセットを取りつける(P.5参照)
- 3 トレーを取りつける
- 4 食器かごを載せ、はし立てを取りつける(P.6参照)

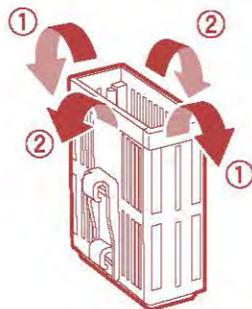
ふたセットを取りつけるときは、カチッと
なるまでふたセットの
ツメを左右とも
確実に差し込
んでください。



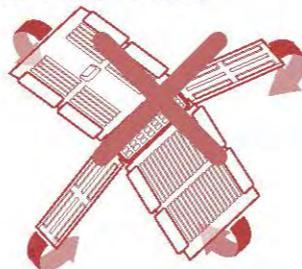
はし立ての分解方法

右図の番号順に分解する

- はし立てを分解するとすみずみまでお手入れができます。
- 組み立てるときは分解方法の逆の手順で行ってください。



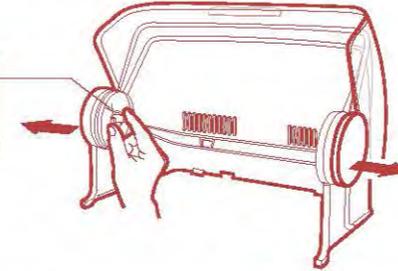
- 分解した状態でねじる・そらすなど、はし立てに無理な力を加えないでください。(破損の原因)



ふたセットの分解方法

- 1 ふた固定具(左右2カ所)をはずし、前ふたをはずす

ツメをつまんで、
穴へ押し込むと
はずれます。



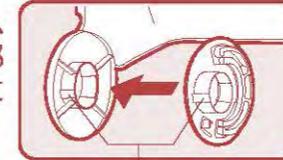
- 2 中ふた(スペーサーとも)を後ふたからはずす

- 左右に少し広げながらはずしてください。
- スペーサーもはずれます。

ふたセットの組立方法

- 1 中ふたにスペーサーをつける

スペーサーをつけるときは、
右図のとおり位置決め部
を合わせて、中ふたの内側に
正しく取りつけてください。

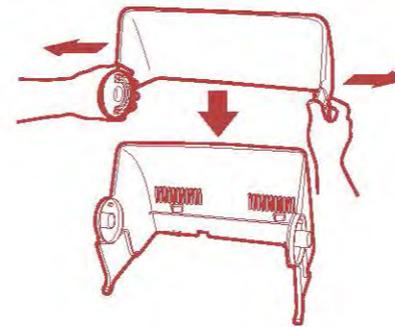


位置決め部を合わせる

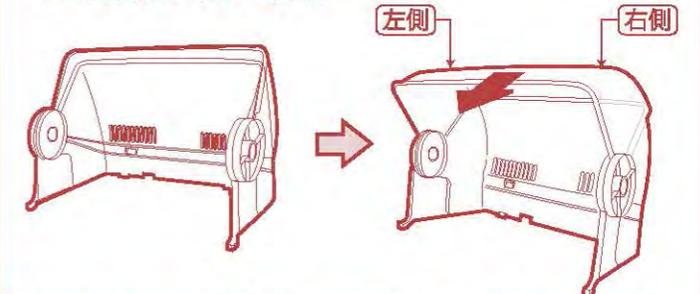
- スペーサーには左右の方向性がありますので、間違えないように取りつけてください。(スペーサーに「L」と示されている方を左側、「R」と示されている方を右側に取りつけてください。)

- 2 後ふたに中ふたをつける

- ① 左右に少し広げながらはめる



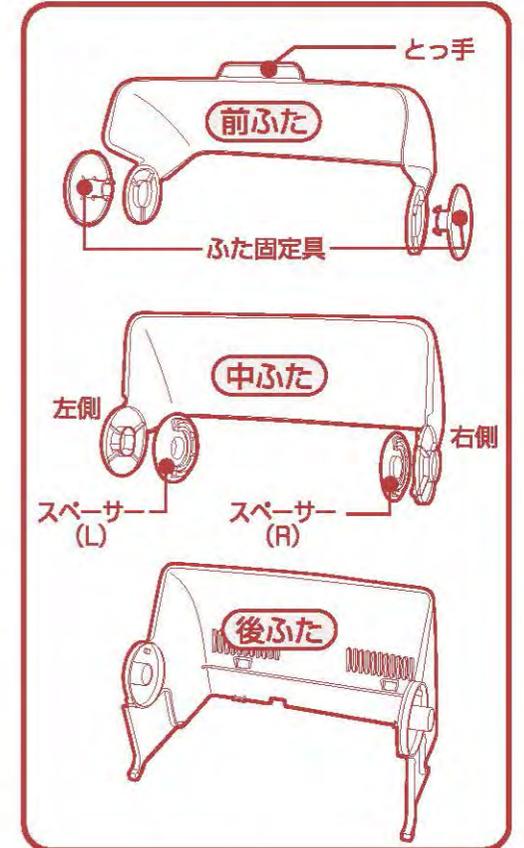
- ② 後ふたと重なるようにはめてから、前側にスライドさせ確実に取りつける



- 中ふた上部の表示どおり左右を正しく取りつけてください。

- 3 前ふたはとっ手を前にして取りつける

- 4 ふた固定具をはめる ●ツメ(2カ所)が確実にハマっていることを確認してください。



お手入れ

差込みプラグをコンセントから抜き、温風吹出口が冷めてから始めてください。

- 電装ボックスや温風吹出口に直接水をかけたり、丸洗いは絶対にしないでください。(感電や故障の原因)
- 次のものは使用しないでください。
 - ・台所用中性洗剤以外の洗剤、シンナー、ベンジン、漂白剤など(変色・割れ・劣化・腐食の原因)
 - ・みがき粉、ナイロンたわし、ブラシ、金属製のもの、メラミンスポンジ、スポンジのナイロン面、研磨剤入り洗剤など(表面が傷つく原因)
- 化学ぞうきんを使用する場合は、強くふいたり長時間触れさせたりしないでください。(表面が傷ついたり、化学変化を起こす原因)
- 長期間使用しないときは、各部のお手入れをしたあと十分に乾燥させ、ポリ袋に入れてから箱に入れて保管してください。高温・多湿の場所はさけて保管してください。

| | |
|---------------------------------|--|
| 食器かご・水受け はし立て・底 ふたセット・トレー | ①薄めた台所用中性洗剤で洗う ②水洗いをする ③乾いた柔らかい布で水気をふき取る ●水アカなどにより汚れやすいので、こまめにお手入れしてください。 ●食器かご・トレーは、つけ置き洗いなど、長時間水に浸けたまま放置しないでください。(サビの原因) |
| 電装ボックス | ①薄めた台所用中性洗剤を柔らかい布に含ませ、かたく絞り汚れをふき取る ②水で絞った布でよくふく ③乾いた柔らかい布で水気をふき取る |
| コード・差込みプラグ | 乾いた柔らかい布でふく |
| 排水ホース | ①台所用中性洗剤をぬるま湯で薄めた中に浸して洗う ②水洗いをする ③よく乾燥させる ●水アカなどにより汚れやすいので、こまめにお手入れしてください。 |

故障かなと思ったとき

修理を依頼される前に、一度お調べください。

| こんなときは | お調べいただくこと | 直し方 |
|-----------|---------------------------------------|-------------------------|
| 乾燥状態が悪い | 食器を入れる間隔がつかまっていませんか? | 間を少しあけて入れてください。 |
| | 食器を入れすぎていませんか? | 食器を減らしてください。 |
| | 排気口がふさがっていませんか? | ふさいでいるものを取り除いてください。 |
| トレーに水がたまる | 平らな場所に設置されていますか? | 平らな場所に設置してください。 |
| 水漏れする | 水受けの水を捨てていますか? | こまめに水受けの水を捨ててください。 |
| | 排水ホースがはずれていませんか? | 排水ホースを正しく取りつけてください。 |
| | 排水ホースを途中で折り曲げたり、持ち上げたり、引っ掛けたりしていませんか? | 排水ホースを水が流れるように設置してください。 |
| | 水受け栓の取付位置を間違えていませんか? | 水受け栓を正しく取りつけてください。 |
| 運転しない | 電装ボックスを底に確実に取りつけていますか? | 確実に取りつけてください。 |

仕様

| | |
|-----------|-------------------|
| 型名 | EY-JF50 |
| 電源 | 交流100V 50/60Hz |
| 消費電力 | 290W |
| 温度ヒューズ | 192℃ |
| コードの長さ | 1.8m |
| 外形寸法(約cm) | 幅41.5×奥行33.5×高さ36 |
| 質量(約kg) | 3.7 |

- この製品は、日本国内交流100V専用設計されています。電源電圧や電源周波数の異なる外国では使用できません。また、アフターサービスもできません。
This appliance was designed for use in Japan only where the local voltage supply is AC 100V and should not be used in other countries where the voltage and frequency vary. After-sales service for this appliance is not available outside of Japan.
此产品只针对于日本国内专用交流电压100V所设计。由于各国所使用电压或电源频率不同，请勿使用于其它地区。另亦无法对此提供售后维修服务。
此產品為針對日本國內專用交流電壓100V所設計。由於各國所使用電壓或電源頻率不同，請勿於其他地區使用。另亦無法對此提供售後維修服務。
본 제품은 일본 국내교류 100V전용으로 설계되었기에 전압이나 전원 주파수가 상이한 외국에서는 사용할 수 없습니다. A/S 또한 불가능합니다.

アフターサービス

1. 保証書の内容のご確認と保管のお願い

必ず「販売店印およびお買い上げ日」をご確認のうえ、お買い上げの販売店から受け取り、内容をよくお読みのうえ、大切に保管してください。

2. 保証期間は、お買い上げ日より1年間

3. 修理を依頼されるとき

「故障かなと思ったとき」(P.14)をご確認のあと、直らない場合は使用を中止し、コンセントから差込みプラグを抜いて、お買い上げの販売店にご連絡ください。

《保証期間中》

製品に保証書を添えて、お買い上げの販売店にご持参ください。保証書の記載内容に基づき修理いたします。

《保証期間を経過しているとき》

修理すれば使用できる製品は、ご要望により有料修理いたします。

4. 補修用性能部品[※]の保有期間は、製造打ち切り後5年間

※性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

5. 修理料金の仕組み

修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。「技術料」は、診断・故障箇所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。

「部品代」は、修理に使用した部品および補助材料代です。「出張料」は、製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

■お客様ご自身での修理・分解や改造は絶対にしないでください。

お客様ご相談窓口

修理・お取り扱い・消耗品や部品ご購入などのご相談は、まずお買い上げの販売店にお問い合わせください。

ご転居やご贈答品などでお困りの場合は、弊社の窓口「お客様ご相談センター」にお問い合わせください。

所在地・電話番号などは変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。

| |
|---|
| ホームページのご案内 |
| 象印マホービン お客様サポートサイト http://www.zojirushi.co.jp/toiawase/ |

お客様ご相談センター  0120-345135
※携帯・PHSからもご利用になれます。

受付時間 9:00~17:00 月曜日~金曜日(祝日・弊社休業日を除く)

- 一部のIP電話など、フリーダイヤルがご利用いただけられない電話でのお問い合わせ……………TEL (06)6356-2451(有料)
- FAXでのお問い合わせ……………FAX (06)6356-6143(有料)

製品の「型名・お問い合わせ内容」と、お客様の「お名前・ご住所・電話番号・FAX番号」をご記入のうえ、お問い合わせください。

〒530-0043 大阪市北区天満1丁目19番9号

お客様からご提供いただく「お名前・ご住所・電話番号など」の個人情報は、製品のアフターサービスおよびその後の安全点検活動のために、弊社グループ会社および協力会社との間で共同利用させていただく場合がございますのでご了承ください。